「食べる」のありかた

西谷沙紀

食品業界において、高齢者向け市場は2011年1000億円、2021年1500億円を超えると予測されている

現在、この市場の7割を占めるのは<mark>流動食</mark>(主に乳児、あるいは成人の重体疾患者用の食事) それ以外の分野では本格的な競争が始まったばかり

つまり・・・

現在は病院や介護施設向けが大半だが、今後は家庭でも利用できる 柔らかい食品などは在宅介護の広がりで需要が期待できる 大手食品メーカーは、 噛む力が弱い高齢者や介護必要な消費者への食材提供を拡大している

- ・キューピー 「やさしい献立」の拡販狙い、9月に49品中20品を1割値下げ スーパーやドラッグストアなど個人客に売り込む
- ・日本水産 形はそのままで、特許技術によりまでで などで病院向け商品開拓
- ・ハウス食品 低たんぱく質食品を腎臓病の在宅患者向けに開発 食物繊維で肉の風味や食感を表現



- ・ワタミ
- 2011年4~9月期連結決算で純利益が前年同期比3倍の11億円

居酒屋など国内外食事業が好調だったほか、介護者や高齢者向け弁当 販売も好調だった。

ワタミの介護(ワタミの子会社)は、レストランのようなデイサービ ス施設を運営している

料理は柔らかめに仕上げ、なるべく脂を落とすなど高齢者が食べやす いように工夫

介護施設で本格イタリアンが食べられると好評





●1週間の献立例●



















スパゲティ

私が食品メーカーの営業だったら・・・

- ・緑と のポップをつくる
- ・使い捨ての容器を近くに置く OR 容器に入った商品つくるよう開発に提案する
- ・ 高齢者だけにターゲット絞るのではなく、子供にもやさしい 商品を提案する

にしたにさき